JUAM30 周年記念事業実行委員会

JUAM 30 周年を一緒につくる仲間募集!

- 実行委員会事業この指とまれ(YUBITOMA)スタッフになりませんか? -

1. ご挨拶

JUAM は 2027 年に創立 30 周年を迎えます。

この節目を、ただの「記念」ではなく「新たな始まり」として、会員一人ひとりがつながり、学び合い、 未来を描く場にしたいと考えています。

その中心となって動いてくださるのが、「この指とまれ」の精神を体現する YUBITOMA スタッフ です。 ぜひ、JUAM の次の 10 年、そしてそれに続く未来をともに創りましょう。

JUAM30 周年記念事業実行委員会 一同

2. JUAM30 周年記念事業 概要

(1) 目的・背景

JUAM は 2027 年 1 月に創立 30 周年を迎えます。これを記念し、「30 年の知と経験が交差する、学びと つながりの場」をテーマに、2025 年度から 2027 年度にかけて多様な記念事業を展開します。

本事業は、JUAM 会員が主体的に参画し、知の共有と新たなネットワークづくりを促すことを目的としています。

(2) テーマ・スローガン

- テーマ:30年の知と経験が交差する、学びとつながりの場
- スローガン:温故創新×Spark 伝統を礎に、新たな交差と共創を生む 30 周年へ。

(3) キーワード

Spark(火花)/共創・交差・世代間交流/記憶に残る体験/不易流行/未来への挑戦

(4) 運営方針

- 各地区・テーマ別研究会・委員会などによる自主企画を尊重したボトムアップ型運営
- 世代・地域・立場を超えた共創・交流・継承の促進
- 透明性と説明責任を重視し、会員参加型で進行

(5) 主な事業分類

学術・研究志向型企画/対話・交流型企画/国際連携企画/記録関連企画/広報・参加促進企画 ※詳細は、第1回全体ミーティング(キックオフ)でご説明いたします。

※第1回全体ミーティング(キックオフ)は、オンラインで11月24日~の週を予定しています。

3. この指とまれ(YUBITOMA)スタッフ募集要領

(1) 趣旨

JUAM30 周年を「つくる」「つなぐ」「ひらく」プロジェクトとして支えるのが「YUBITOMA スタッフ」です。

「この指とまれ」の精神で、自ら手を挙げ、JUAM の未来を一緒に形づくる仲間を募集します。 YUBITOMA スタッフは、**実行委員会主体の記念事業に関わり、その企画・運営・広報・実施支援を行う** サポートメンバーです。

(2) 主な活動内容

- 実行委員会主体の記念事業の企画・運営サポート
- 30 周年事業全体の広報 (SNS・動画・誌面など)
- 記録・編集・アーカイブづくり
- 各種イベント当日の運営協力
- 各地区・研究会との連携支援

(3) 募集対象

- JUAM 会員
- 「何かを形にしたい」「新しい仲間とつながりたい」「学びを広げたい」と感じている方。

(4) 活動期間

2025年11月~2027年9月(30周年期間中)

※関心のあるテーマ・参加可能な時期、コミット可能な度合いに合わせて参加可能です。

(5) 募集人数

10 名程度(予定)

(6) 適性・歓迎するタイプ

- 30周年記念事業でやれたらいいなと考えているアイディアがある方
- JUAM に入会しているけれどその実感とメリットを今一つ感じられていない方
- イベントにはオーディエンスよりスタッフで参加する方が得意だ、と感じている方
- 日々の業務ではなかなか学外との交流がない方
- JUAM の未来づくりに関わりたい方

(7) 応募方法・期限

<u>専用フォーム</u> (https://forms.gle/AfNCaYnwCizzPW1F9) よりお申し込みください。11 月 16 日(日) 23:59〆切です。

応募項目(予定)

- 1. 氏名/所属機関・部署名/会員種別/メールアドレス(JUAM アドレス、その他アドレス)
- 2. 応募動機(自由記述)
- 3. 希望する活動分野(企画・広報・運営・記録など)
- 4. 活動可能な期間・頻度
- 5. 自己紹介・コメント(ご質問、連絡事項など?)連絡事項

4. 今後のスケジュール (予定)

時期 内容

2025 年 10 月 事業概要公開・YUBITOMA スタッフ募集開始

時期 内容

2025 年 11 月 第 1 回 YUBITOMA 全体ミーティング (キックオフ)

2026 年~2027 年 各種企画の準備・実施

2027 年 12 月 記念事業総括

5. 問い合わせ先

JUAM30 周年記念事業実行委員会 事務局

E-mail: 30kinenproject@juam.jp